

同窓会は本校生徒の「湧心魂…愛 誇り 自立」を応援します



# 母校創立三十周年

江津・1979 勤労・責任・創造 校訓 自主・責任・創造 湧心館・2009

# 江極だより

発行所  
湧心館高等学校  
同窓会事務局  
熊本市出水4丁目1-2  
電話(096)372-5311  
題字 三嶋勝彦  
http://www.yusinkan.com



## ご支援ご協力に感謝

同窓会顧問兼会長  
平川 誠 二

新年 あけまして  
おめでとうございます

同窓会会員、教職員の皆様には母校創立三十周年記念事業について積極的にご支援・ご協力いただきましたこと、まずはお礼申し上げます。また、日頃から同窓会活動にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私達の母校湧心館(旧江津)高等学校は、昨年創立三十周年を迎え、同窓会、育友会、振興会、学校ご当局とともに記念式典、同窓会総会、記念祝賀会等の行事を十月二十三日に挙行いたしました。



## 同窓生の船着場、舫(もやい)の場として

湧心館高校長 小崎 良 伸

昭和五十四年、定時制・通信制の独立校「江津高校」として本校が設立され三十年、節目の年となりました。その間、昼間定時制の設置に伴い「湧心館高校」に校名変更され、昼間定時制は全日制に移行し、全日制・定時制・通信制の三つの課程からなる特色ある高等学校に育っています。同窓生の皆様には、本校の教育に深い理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

家庭教育も、その最終目標は生徒の「自立」だからです。具体的には、①挨拶を徹底すること、②勉強や読書を徹底すること、③家事労働や学校の掃除を含む仕事を徹底することを訴えています。社会自立するためには、当たり前のことが当たり前に出来ること、大切だからです。そして、生徒諸君が自分・家族・学校・地域・日本を愛し誇りに思うように育ってほしいと心から願っています。

ところで、同窓会新聞の名称は「江極だより」です。設置時の校名「江津高校」同窓会本部を中核(極)に、東西

たので紙上を借りましてご報告させていただきます。

一、記念品について  
学校に和太鼓部が創設されましたので三十周年記念品として「湧心館太鼓」の寄贈を行いました。記念式典・祝賀会では和太鼓部により「舞湧伝」の演奏が披露されました。

二、同窓会名簿(会誌含む)と記念誌について  
名簿は、皆様方のご協力で改訂版が出来ました。平成の大合併による地名変更、個人情報保護法による規制等、会員の住所確認の為に二回にわたり異動通知票を送付し、多

数の方からご連絡頂きました。尚、お申込み頂きました記念誌、名簿の送付は三月末を予定しております。名簿の販売は随時(在庫がなくなり次第終了・2千円)受付しますので事務局までご連絡下さい。

また、会誌への寄稿は、皆様から貴重な体験談をお寄せ頂き感謝致しております。三、総会、祝賀会について  
十年ぶりの総会(100名)、祝賀会(大同窓会23名)となり、久しい再会に会場は熱気に包まれ大盛況でした。

四、寄付金について  
社会経済情勢の大変厳しい折にもかかわらず、皆様には献身的なご寄付を頂き誠に有難うございました。同窓会名簿へお名前を掲載しましたのでご覧ください。

会員の皆様には、益々健康で活躍され本年が「更なる飛躍の年」となれますよう祈念申し上げます。創立三十周年記念事業へのご支援ご協力のお礼並びに新年のご挨拶とさせていただきます。

江津高校(現湧心館高校)の校名は、江津湖にちなんで命名されたものですが、「江」とは湾や湖の奥まった所を、「津」とは船着場を表す言葉です。奈良時代初期に本校付近には「詫麻国府」があり、近には「詫麻国府」が大量の物資を届けるため、有明海まで海船で運ばれた物資は、川尻で川舟に積み替えられ、川尻から加勢川沿いに漕ぎ、それを降ろした船着場がこの近くにあってと思われ、その場所を「江津」と呼び、地名となったものと思われ、本校も、多くの同窓生が集散する船着場、心休まる舫(もやい)の場としてありたいと考えます。

祝賀会では、「湧心館太鼓」を披露を真新しい法被で身を包んだ定時制和太鼓部のメンバーが演奏し、会場からは大きな拍手が鳴り止みませんでした。

祝賀会では、「湧心館太鼓」を披露を真新しい法被で身を包んだ定時制和太鼓部のメンバーが演奏し、会場からは大きな拍手が鳴り止みませんでした。

祝賀会では、「湧心館太鼓」を披露を真新しい法被で身を包んだ定時制和太鼓部のメンバーが演奏し、会場からは大きな拍手が鳴り止みませんでした。

## 記念講演会を開催!

総会では、前年度会務報告本年度同窓会予算などが承認された。その後、江津通一回生吉村辰巳氏が「人様の喜びは自分の喜び」と題して散髪ボランティアで全国行脚された体験談を語り、会場から大きな拍手がありました。感謝



## 記念式典

十月二十三日、本校創立三十周年記念式典が第一体育館において、来賓など多数のご出席を賜り開催された。

通信制人吉協力校支部「球江会」を結成!  
江津高通信制課程一周年から湧心館十七回生までの約二百名が卒業した人吉協力校で本校同窓会支部「球江会」として結成された。初代会長は、江津一回生の和田富美子さん。創立三十周年記念人吉協力校同窓会を平成二十一年十月三十一日、十二時から人吉アンジェリク平安において恩師、同窓生六十余名が集い開催された。歌、踊り等、久々の同窓会に話が弾み、有意義なひとときを過ごしました。本校同窓会から平川会長、高松副会長(通信制部会長)、学校から小崎良伸校長先生が出席され支部誕生をお祝いしました。

## 平成21年度同窓会予算書

1. 一般会計 (収入の部)				
科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
会費	1,800,000	1,800,000	0	全日制 120名×5,000円 定時制 40名×5,000円 通信制 200名×5,000円
繰越金	442,319	1,277,140	△834,821	
雑収入	681	860	△179	預金利息
計	2,243,000	3,078,000	△835,000	
2. 特別会計				
(1) 前年度からの繰越金		5,465,109円		
(2) 創立30周年記念事業(平成21年度分)		5,000,000円		
(3) 残高((1)-(2))		465,109円		

## 平成20年度同窓会決算書

1. 一般会計 (収入の部)					
科目	当初予算額	補正予算額	決算額	増減	備考
会費	1,800,000		1,960,000	160,000	392名×5,000円
繰越金	1,277,140		1,277,140	0	
雑収入	860		3,244	2,384	預金利息
計	3,078,000		3,240,384	162,384	
2. 特別会計					
前年度繰越金	4,462,301				
本年度積立金		1,000,000			
預金利息			2,808		
合計			5,465,109		

監査報告  
関係諸帳簿及び書類を監査した結果、上記のとおり相違なく正確かつ適法に執行されていることを認めます。  
平成21年5月17日  
監査委員 志田正樹、野村泰典、山口美重



### 江極の同志 集い 祝い 30年を語る



#### 通信制近況

教頭 松村 美賢

平成二十年の通信制は九四人の新生を迎え、総生徒数八七三人でスタートしました。

入学式では、小崎良伸校長先生が式辞の中で、「社会的自立」のために、挨拶・勉強・仕事など当たり前のことを当たり前前にできることをめざして、「愛」・「誇り」・「自立」の教育目標の実践の話をされました。これを受けて、新生代表の清田紗莉依さんが本校で学ぶ決意を力強く宣誓しました。

六月、第五十九回熊本県高等学校校定時制通信制総合体育大会が行われ、団体優勝は卓球女子、バドミントン男子、バレーボール女子が果たしました。そのほか、個人戦でも優勝、準優勝など上位入賞を多く果たし、通信制の部活動の強さをアピールしました。この結果、県代表として八月初旬より東京を会場とした全国定通総体に臨みました。どの競技も善戦しましたが、特に、バドミントン男子は準優勝という見事な結果を残しました。これも、夏休み、仕事が終わってからの合同練習の成果が十分に発揮されたものであります。

#### 全日制近況

教頭 中原 勝宣

今年度、創立30周年の節目を迎え、新生160名(普通科120名、情報処理科40名)を加え生徒総数422名でスタートしました。

平成21年4月8日(水)、本校第1体育館で第14回入学式が行われ、小崎良伸校長先生が時代の变化を好機と捉え、果敢に挑戦する人材に成長して欲しいとの思いを込めて「CHANGE, CHANGE, CHANGE」の頭文字から「三つのチャチャチャ」として生徒に語りかけ、「愛・誇り・自立」をスローガンに、自他、家庭、学校、地域、社会を愛し誇りに思うことが大事であると述べられました。

5月末からは、高校総体・高校総文祭が開催され、総体の開会式では創立30周年の横断幕を高らかに全県下に示し行進しました。硬式テニス部、バスケットボール部などの各部が健闘しました。高文祭では、生徒の書が展示されるとともに演劇部が出演しました。また、野球部は夏の高校野球県大会予選で強豪熊工に善戦しました。9月19日(土)には、平成21年度第4回創立30周年記念体育大会を実施し、その最後を飾ったマスケームでは、生徒一人一人が力強さやリズム感のある調和のとれた演技を行い観客に感動を与えました。

#### 定時制近況

教頭 津々浦雄二

定時制は、今年度73名の新生を迎え、生徒総数237名(男128名、女109名)でスタートしました。教育目標として「(1)校訓である「自主・責任」に關しては、自主性を尊び良いところを認め励ます教育の実践、すなわち、自分の言動に責任を持ち、気持ちの良い挨拶や言葉遣いが出来る社会人の育成を目指す。」

平成21年度第59回熊本県高等学校校定時制通信制総合体育大会(6月)卓球男子団体優勝(全国大会出場)、ソフトテニス男子団体優勝(全国大会出場)など、この研修を通して寝食を共にして学んだことが湧心館魂として3年間の学校生活の基礎となります。

平成21年度第59回熊本県高等学校校定時制通信制総合体育大会(6月)卓球男子団体優勝(全国大会出場)、ソフトテニス男子団体優勝(全国大会出場)など、この研修を通して寝食を共にして学んだことが湧心館魂として3年間の学校生活の基礎となります。

#### 平成二十二年行事予定

教頭 津々浦雄二

品バザーも出店して頂き、思い出に残る一日となりました。○進路決定状況  
今年度卒業予定者35名(内3修生12名)で、現在、進学決定者8名(熊本県立大学、熊本学園大学、福岡女子短期大学、看護・医療系専門学校、公務員専門学校等)、就職2名となつています。就職希望者は今後更に、正規雇用を目指して入社試験にチャレンジして欲しいと願っています。

平成21年度第59回熊本県高等学校校定時制通信制総合体育大会(6月)卓球男子団体優勝(全国大会出場)、ソフトテニス男子団体優勝(全国大会出場)など、この研修を通して寝食を共にして学んだことが湧心館魂として3年間の学校生活の基礎となります。

平成21年度第59回熊本県高等学校校定時制通信制総合体育大会(6月)卓球男子団体優勝(全国大会出場)、ソフトテニス男子団体優勝(全国大会出場)など、この研修を通して寝食を共にして学んだことが湧心館魂として3年間の学校生活の基礎となります。

#### 編集後記

編集委員

会員の皆様に「江極だより」三十周年記念号をお届けいたします。今号は母校の創立三十周年記念事業「定時・通信」全日三課程在校生の活躍など近況を掲載しました。皆様のご意見、ご感想など、お寄せいただければ幸いです。

平成二十二年行事予定  
4月8日(木) 入学式(全日制)  
4月9日(金) 入学式(定時制)  
4月18日(日) 入学式(通信制)  
5月15日(土) 体育大会(全日制)  
6月6日(日) 運動会(通信制)  
6月20日(日) 県定通文化大会  
9月26日(日) 弁論大会(通信制)  
10月10日(日) 県定通文化大会  
10月下旬 湧心祭(全日制)  
11月5日(金) 湧心祭(定時制)  
3月5日(火) 卒業式(全日制)  
3月5日(土) 卒業式(定時制)  
3月6日(日) 卒業式(通信制)

平成二十二年行事予定  
4月8日(木) 入学式(全日制)  
4月9日(金) 入学式(定時制)  
4月18日(日) 入学式(通信制)  
5月15日(土) 体育大会(全日制)  
6月6日(日) 運動会(通信制)  
6月20日(日) 県定通文化大会  
9月26日(日) 弁論大会(通信制)  
10月10日(日) 県定通文化大会  
10月下旬 湧心祭(全日制)  
11月5日(金) 湧心祭(定時制)  
3月5日(火) 卒業式(全日制)  
3月5日(土) 卒業式(定時制)  
3月6日(日) 卒業式(通信制)